(19)日本国特許庁(JP)

(12)特許公報(B2)

(11)特許番号
特許第7112104号
(P7112104)

(45)発行日　令和4年8月3日(2022.8.3)

(24)登録日　令和4年7月26日(2022.7.26)

(51)国際特許分類
Ｇ０６Ｑ　30/06　(2012.01)

ＦＩ
Ｇ０６Ｑ　30/06　３４０

請求項の数　9　（全19頁）

(21)出願番号　特願2020-48778(P2020-48778)
(22)出願日　令和2年3月19日(2020.3.19)
(65)公開番号　特開2021-149507(P2021-149507A)
(43)公開日　令和3年9月27日(2021.9.27)
審査請求日　令和4年3月10日(2022.3.10)
早期審査対象出願

(73)特許権者　520097124
アンコレ株式会社
東京都千代田区九段南一丁目５番６号りそな九段ビル５Ｆ
(74)代理人　100128886
弁理士　横田 裕弘
(72)発明者　手嶋 美江子
東京都千代田区九段南一丁目５番６号りそな九段ビル５Ｆ
審査官　山内 裕史

最終頁に続く

(54)【発明の名称】　売買管理装置、売買システム、およびプログラム

(57)【特許請求の範囲】

【請求項１】

売却する商品の出品を受け付ける出品受付手段と、

前記出品受付手段が受け付けた商品を示す画像を取得する取得手段と、

前記取得手段が受け付けた画像に動画が含まれていることを検知する検知手段と、

前記出品受付手段が受け付けた複数の商品を端末の表示領域に並べて表示する表示手段と、

前記検知手段によって前記動画が検知された前記商品を、当該動画が検知されない当該商品よりも、前記端末の前記表示領域において優先的に表示する優先手段と

を有する売買管理装置。

【請求項２】

前記優先手段は、前記検知手段によって前記動画が検知された前記商品を、当該動画が検知されない当該商品よりも、前記端末の前記表示領域における左側および／または上側に表示する

請求項１記載の売買管理装置。

【請求項３】

前記商品を出品する出品者とネットワークを介して関連がある他者の数を示す情報を取得する関連取得手段と、

前記関連取得手段が取得する前記数を示す情報に応じて、前記出品者が出品する前記商品の前記端末の前記表示領域における位置を変化させる位置変化手段と

を有する請求項１または２記載の売買管理装置。
【請求項４】
前記表示手段は、前記端末の前記表示領域に前記複数の商品を並べて表示する複数商品画像と、当該商品画像において当該複数の商品のいずれかを選択すると当該選択された商品の詳細を示す詳細商品画像とを表示し、
前記取得手段が前記選択された商品の前記動画および静止画を受け付けた場合に、前記複数商品画像においては当該動画が表示され、前記詳細商品画像においては当該動画および当該静止画が表示される
請求項１乃至３のいずれか１項記載の売買管理装置。
【請求項５】
前記商品の売買を行う手数料を算出する手数料算出手段と、
前記検知手段によって前記動画が検知された前記商品の前記手数料を、当該動画が検知されない当該商品の当該手数料よりも減額する動画減額手段と
を有する請求項１乃至４のいずれか１項記載の売買管理装置。
【請求項６】
前記商品を出品する出品者とネットワークを介して関連がある他者の数を示す情報を取得する関連取得手段と、
前記関連取得手段が取得する前記数を示す情報に応じて、前記検知手段によって前記動画が検知された前記商品の前記手数料を減額する関連減額手段と
を有する請求項５記載の売買管理装置。
【請求項７】
売却する商品の出品を受け付ける出品受付手段と、
前記出品受付手段が受け付けた商品を示す画像を取得する取得手段と、
前記取得手段が受け付けた画像に含まれる動画および静止画の種別を検知する種別検知手段と、
前記出品受付手段が受け付けた複数の商品を端末の表示領域に並べて表示する表示手段と、
前記種別検知手段によって前記動画が検知された前記商品を、当該動画が検知されない当該商品よりも、前記端末の前記表示領域における左側および／または上側に表示する位置決定手段と、
前記商品の売買を行う手数料を算出する手数料算出手段と、
前記種別検知手段によって前記動画および前記静止画が検知された第１商品、当該種別検知手段によって当該動画のみが検知された第２商品、および当該種別検知手段によって当該静止画のみが検知された第３商品の各々の前記手数料を、当該第１商品、当該第２商品、および当該第３商品の並びで前であるほど減額する減額手段と
を有する売買管理装置。
【請求項８】
商品の売買を行うユーザが操作する端末と、
前記端末とネットワークを介して接続された売買管理装置とを有し、
前記売買管理装置は、
商品の出品を受け付ける出品受付手段と、
前記出品受付手段が受け付けた商品を示す画像を取得する取得手段と、
前記取得手段が受け付けた画像に動画が含まれていることを検知する検知手段と、
前記出品受付手段が受け付けた複数の商品を前記端末の表示領域に並べて表示する表示手段と、
前記検知手段によって前記動画が検知された前記商品を、当該動画が検知されない当該商品よりも、前記端末の前記表示領域において優先的に表示する優先手段と
を有する
売買システム。
【請求項９】

売却する商品の出品を受け付けるステップと、
前記受け付けた商品を示す画像を取得するステップと、
前記受け付けた画像に動画が含まれていることを検知するステップと、
前記受け付けた複数の商品を端末の表示領域に並べて表示するステップと、
前記動画が検知された前記商品を、当該動画が検知されない当該商品よりも、前記端末の前記表示領域において優先的に表示するステップと
をコンピュータに実行させる、プログラム。

【発明の詳細な説明】
【技術分野】
【０００１】
本発明は、売買管理装置、売買システム、およびプログラムに関する。
【背景技術】
【０００２】
特許文献１には、複数の商品情報動画を保持する管理サーバと、これにインターネットで連結し、かつ複数の商品掲載サイトとインターネットで連結している動画広告配信アプリケーションと、これにインターネットで連結したユーザ端末を備え、管理サーバから動画広告配信アプリケーションを通じてユーザ端末に商品紹介動画が表示され、ユーザが動画の商品の画像部分に、タッチするか、又はポインタを合わせてマウスをクリックする操作により商品指定が行われ、商品掲載サイトの一つからユーザ端末に当該商品の商品情報が送信され当該商品の売買が行われることが開示されている。
【先行技術文献】
【特許文献】
【０００３】
【文献】特開２０１６－２１２３１号公報
【発明の概要】
【発明が解決しようとする課題】
【０００４】
ところで、インターネットなどのネットワークを介して、ユーザ同士での商品の売買を可能とするフリーマーケットなどが知られている。このようなフリーマーケットにおいては、出品された商品の説明とともに、その商品の画像が表示されることがある。ここで、例えばラジコンやドローンなど動作する商品については、商品の画像が静止画のみであると、購入者となるユーザがその商品を把握することが困難となることがあった。
【０００５】
そこで、本発明では、商品の動画が表示される商品売買システムなどを提供することを目的とする。
【課題を解決するための手段】
【０００６】
かかる目的のもと、本明細書に開示される技術は、売却する商品の出品を受け付ける出品受付手段と、前記出品受付手段が受け付けた商品を示す画像を取得する取得手段と、前記取得手段が受け付けた画像に動画が含まれていることを検知する検知手段と、前記出品受付手段が受け付けた複数の商品を端末の表示領域に並べて表示する表示手段と、前記検知手段によって前記動画が検知された前記商品を、当該動画が検知されない当該商品よりも、前記端末の前記表示領域において優先的に表示する優先手段とを有する売買管理装置である。
ここで、前記優先手段は、前記検知手段によって前記動画が検知された前記商品を、当該動画が検知されない当該商品よりも、前記端末の前記表示領域における左側および／または上側に表示するとよい。
また、前記商品を出品する出品者とネットワークを介して関連がある他者の数を示す情報を取得する関連取得手段と、前記関連取得手段が取得する前記数を示す情報に応じて、前記出品者が出品する前記商品の前記端末の前記表示領域における位置を変化させる位置

変化手段とを有するとよい。
　また、前記表示手段は、前記端末の前記表示領域に前記複数の商品を並べて表示する複数商品画像と、当該商品画像において当該複数の商品のいずれかを選択すると当該選択された商品の詳細を示す詳細商品画像とを表示し、前記取得手段が前記選択された商品の前記動画および静止画を受け付けた場合に、前記複数商品画像においては当該動画が表示され、前記詳細商品画像においては当該動画および当該静止画が表示されるとよい。
　また、前記商品の売買を行う手数料を算出する手数料算出手段と、前記検知手段によって前記動画が検知された前記商品の前記手数料を、当該動画が検知されない当該商品の当該手数料よりも減額する動画減額手段とを有するとよい。
　また、前記商品を出品する出品者とネットワークを介して関連がある他者の数を示す情報を取得する関連取得手段と、前記関連取得手段が取得する前記数を示す情報に応じて、前記検知手段によって前記動画が検知された前記商品の前記手数料を減額する関連減額手段とを有するとよい。
　また、前記商品と関連する予め定めた競技会における前記出品者の順位に応じて、前記端末の前記表示領域において優先的に表示する順位優先手段を有するとよい。
【０００７】
　他の観点から捉えると、本明細書に開示される技術は、売却する商品の出品を受け付ける出品受付手段と、前記出品受付手段が受け付けた商品を示す画像を取得する取得手段と、前記取得手段が受け付けた画像に含まれる動画および静止画の種別を検知する種別検知手段と、前記出品受付手段が受け付けた複数の商品を端末の表示領域に並べて表示する表示手段と、前記種別検知手段によって前記動画が検知された前記商品を、当該動画が検知されない当該商品よりも、前記端末の前記表示領域における左側および／または上側に表示する位置決定手段と、前記商品の売買を行う手数料を算出する手数料算出手段と、前記種別検知手段によって前記動画および前記静止画が検知された第１商品、当該種別検知手段によって当該動画のみが検知された第２商品、および当該種別検知手段によって当該静止画のみが検知された第３商品の各々の前記手数料を、当該第１商品、当該第２商品、および当該第３商品の並びで前であるほど減額する減額手段とを有する売買管理装置である。
　さらに他の観点から捉えると、本明細書に開示される技術は、商品の売買を行うユーザが操作する端末と、前記端末とネットワークを介して接続された売買管理装置とを有し、前記売買管理装置は、商品の出品を受け付ける出品受付手段と、前記出品受付手段が受け付けた商品を示す画像を取得する取得手段と、前記取得手段が受け付けた画像に動画が含まれていることを検知する検知手段と、前記出品受付手段が受け付けた複数の商品を前記端末の表示領域に並べて表示する表示手段と、前記検知手段によって前記動画が検知された前記商品を、当該動画が検知されない当該商品よりも、前記端末の前記表示領域において優先的に表示する優先手段とを有する売買システムである。
　さらに他の観点から捉えると、本明細書に開示される技術は、売却する商品の出品を受け付けるステップと、前記受け付けた商品を示す画像を取得するステップと、前記受け付けた画像に動画が含まれていることを検知するステップと、前記受け付けた複数の商品を端末の表示領域に並べて表示するステップと、前記動画が検知された前記商品を、当該動画が検知されない当該商品よりも、前記端末の前記表示領域において優先的に表示するステップとをコンピュータに実行させる、プログラムである。
【発明の効果】
【０００８】
　本発明によれば、商品の動画が表示される商品売買システムなどが提供される。
【図面の簡単な説明】
【０００９】
【図１】本実施の形態が適用される商品売買システムの全体構成例を示した図である。
【図２】管理装置の構成例を説明するための図である。
【図３】商品選択画像を説明するための図である。
【図４】商品紹介画像を説明するための図である。

【図５】商品購入画像を説明するための図である。
【図６】出品受付画像を説明するための図である。
【図７】管理装置の動作を示すフローチャートである。
【図８】管理装置の表示位置決定処理動作を示すフローチャートである。
【図９】商品売買システムの手数料決定処理動作を示すフローチャートである。
【図１０】管理装置のハードウェア構成例を示した図である。
【図１１】端末のハードウェア構成例を示した図である。
【発明を実施するための形態】
【００１０】
以下、添付図面を参照して、本発明の実施の形態について説明する。
＜商品売買システム１＞
図１は、本実施の形態が適用される商品売買システム１の全体構成例を示した図である。
商品売買システム１は、管理装置１０と、端末３０、４０、５０とを有する。管理装置１０および端末３０、４０、５０は、ネットワーク９０を介して互いに接続されている。
【００１１】
商品売買システム１においては、端末３０、４０、５０を操作するユーザＡ、ユーザＢ、ユーザＣの各々同士による商品の売買が行われる。以下の説明においては、ユーザＡが商品の出品をし、ユーザＢがその商品を購入するものとする。すなわち、ユーザＡが出品者であり、ユーザＢが購入者である。
【００１２】
管理装置１０は、コンピュータ装置によって構成される。この管理装置１０は、商品売買システム１におけるサーバとして機能する。本実施の形態の管理装置１０は、端末３０、４０、５０などを操作するユーザに対して、商品選択画像５０１（後述する図３参照）などを表示する機能を備えている。
【００１３】
端末３０、４０、５０の各々は、スマートフォン、ノート型コンピュータ、デスクトップ型コンピュータ、あるいはタブレット型コンピュータなどのコンピュータ装置によって構成される。この端末３０、４０、５０は、商品売買システム１におけるクライアントとして機能する。
【００１４】
ここで、端末３０、４０、５０の各々は、商品売買システム１のユーザによって操作される。図示の例においては、端末３０、４０、５０の３つが示されているが、その数は特に限定されない。また、端末３０、４０、５０以外の端末も接続可能である。なお、以下の説明において端末３０、４０、５０の各々を区別しないときには、端末３０などということがある。
【００１５】
ネットワーク９０は、装置間のデータ交換に用いられる通信ネットワークである。図示のネットワーク９０は、インターネットにより構成されるが、特に限定されるものではない。ネットワーク９０は、例えばＬＡＮ（Ｌｏｃａｌ Ａｒｅａ Ｎｅｔｗｏｒｋ）、ＷＡＮ（Ｗｉｄｅ Ａｒｅａ Ｎｅｔｗｏｒｋ）であってもよい。また、ネットワーク９０の通信回線は、有線か無線かを問わず、これらを併用してもよい。
【００１６】
＜管理装置１０＞
図２は、管理装置１０の構成例を説明するための図である。
次に、図１および図２を参照しながら管理装置１０の構成例について説明をする。
管理装置１０は、ユーザ登録部１１０と、出品受付部１３０と、画像表示部１５０と、決済部１７０とを有する。
【００１７】
ユーザ登録部１１０は、商品売買システム１のユーザ（例えばユーザＡ、Ｂ、Ｃ）についての情報を受け付け記憶する。このユーザ登録部１１０は、ユーザ情報受付部１１１と

、ＳＮＳ情報取得部１１５と、特別ユーザ検知部１１７とを有する。
【００１８】
ユーザ情報受付部１１１は、端末３０などから、例えば、新たに登録をするユーザ（以下、新規ユーザと呼ぶことがある）の登録名であるユーザ名、住所、生年月日など、ユーザに関する情報を受け付ける。
【００１９】
ＳＮＳ情報取得部１１５は、新規ユーザが、ソーシャルネットワークサービス（ＳＮＳ）などにおける他のユーザに与える影響力を検知する。ここで、ＳＮＳ情報取得部１１５は、ソーシャルメディアなど所定のネットワーク上で提供されるサービスにおける、新規ユーザの他のユーザに対する影響力を数値化することで評価を行う。具体的に説明をすると、ＳＮＳ情報取得部１１５は、例えばＩｎｓｔａｇｒａｍ（登録商標）、ＴＷＩＴＴＥＲ（登録商標）、ＦＡＣＥＢＯＯＫ（登録商標）、Ｙｏｕ　Ｔｕｂｅ（登録商標）などで、新規ユーザをフォローしている他のユーザの数（フォロワー数またはリンク数）によって、評価を行う。また、ＳＮＳ情報取得部１１５は、所定のネットワーク上のサービスにおいて、新規ユーザに対する他のユーザによる評価（例えば、「いいね」等）に基づいて評価を行う。
【００２０】
特別ユーザ検知部１１７は、新規ユーザが、所謂インフルエンサーなど、予め定めた条件を満たす特別なユーザであるかを検知する。図示の例における予め定めた条件とは、ＳＮＳ情報取得部１１５が検知する影響力の数値である。特別ユーザ検知部１１７は、上記のように新規ユーザをフォローしている他のユーザの数や他のユーザによる評価を示す数値が、予め定めた閾値を超える新規ユーザを、特別ユーザとして検知する。
【００２１】
出品受付部１３０は、出品者であるユーザの端末３０から出品手続きを受け付ける。図示の例においては、出品受付部１３０は、端末３０などから出品する商品（以下、出品商品と呼ぶことがある）に関する画像を受け付ける。
【００２２】
なお、ここでの画像とは、動画および静止画を含む。また、動画は、時間の経過とともに変化する画像である。さらに説明をすると、動画は、複数の静止画（画像データ）および各々の静止画の再生時刻（撮像時刻に対応する）を含むデータである。動画が再生される際には、再生時刻の順に静止画が連続的に再生される。付言すると、動画を構成する静止画は、フレームとも称される。
【００２３】
図示の出品受付部１３０は、動画受付部１３１と、静止画受付部１３３と、商品情報受付部１３５とを有する。
【００２４】
動画受付部１３１は、端末３０などから出品する商品（以下、出品商品と呼ぶことがある）に関する動画を受け付ける。動画受付部１３１が受け付ける動画は、出品商品が動作しているものや、出品商品を説明する複数のスライド画像が順に切り替わるものなどである。ここで、出品商品が動作している動画としては、例えばドローンが飛行している動画や、ラジコンが走行している動画などがある。また、出品商品を説明する複数のスライド画像としては、例えばプラモデルの特徴を説明するプレゼンテーション資料などがある。なお、動画受付部１３１が動画として受け付けるものは、購入者の端末４０などに動画を表示するための情報であればよい。すなわち、動画受付部１３１は、動画ファイルや、動画共有サイトにおけるＵＲＬなどを受け付けてもよい。
【００２５】
静止画受付部１３３は、端末３０から出品商品に関する静止画を受け付ける。ここで、静止画としては、プラモデルの全体写真や、ドローンの一部分を拡大した写真などがある。また、静止画受付部１３３が静止画として受け付けるものは、購入者の端末４０に静止画を表示するための情報であればよい。すなわち、静止画受付部１３３は、静止画ファイ

ルや、静止画を表示するウェブサイトのＵＲＬなどを受け付けてもよい。
【００２６】
商品情報受付部１３５は、端末３０から出品商品に関する情報を受け付ける。ここで、出品商品に関する情報とは、商品の名称、商品の価格、商品の発送法、商品の状態の説明などが含まれる。
【００２７】
画像表示部１５０は、出品受付部１３０が受け付けた出品商品を紹介する画像などを、購入者であるユーザの端末４０などに表示する。この画像表示部１５０は、表示位置決定部１５１と、表示切替部１５３とを有する。
【００２８】
表示位置決定部１５１は、商品選択画像５０１（後述）に表示される紹介画像の表示態様を決定する。さらに説明をすると、表示位置決定部１５１は、商品選択画像５０１における紹介画像の表示位置を決定する。
【００２９】
ここで、紹介画像は、対象とする出品商品を紹介する画像（後述する商品画像５４３参照）である。紹介画像は、画像であれば動画でも静止画でもよく、表示位置決定部１５１によって、出品者が操作する端末３０から受け付けた出品商品の画像、すなわち動画あるいは静止画から選択されて決定される。図示の例においては、紹介画像として、１つの画像が選択される。ここで、端末３０から受け付けた画像に動画が含まれる場合は、１つの動画を紹介画像とする。また、端末３０から受け付けた画像に動画が含まれない場合は、１つの静止画を紹介画像とする。付言すると、図示の例においては、静止画は商品を出品するために必須であり、動画は必須ではない。また、表示位置決定部１５１は、画像のファイル形式など、周知の技術により、動画および静止画の種別を判断する。
【００３０】
また、詳細は後述するが、本実施の形態においては、紹介画像が動画であるなど予め定めた条件を満たす場合に、満たさない場合と比較して、購入者であるユーザの注目を受けやすい場所に表示位置が決定される。さらに説明をすると、図示の例においては、静止画である場合よりも動画である場合のほうが、出品者により有利な表示態様で紹介画像が表示される。
【００３１】
表示切替部１５３は、新たな出品商品を受け付けた場合に、商品選択画像５０１（後述）を更新する。ここで、表示切替部１５３は、表示位置決定部１５１が決定した表示位置に基づいて、商品選択画像５０１（後述）を切り替える。
【００３２】
決済部１７０は、出品商品の売買における決済を実行する。この決済部１７０は、手数料決定部１７１と、決済実行部１７３とを有する。
【００３３】
手数料決定部１７１は、商品を売買する手数料である売買手数料の決定を行う。この手数料は、商品売買システム１の管理者に支払われる金額である。ここで、売買手数料は、商品価格の５％など予め定めた算出方法により決定される。この売買手数料は、出品者の属性に応じて減額されることがある。すなわち、出品者が他のユーザに対する影響力が高い場合など予め定めた条件を満たす場合に、手数料が減額される（詳細は後述）。
【００３４】
決済実行部１７３は、出品商品の売買にともなう決済を行う。このとき、出品者に支払われる金額は、出品商品の価格から手数料決定部１７１が決定した手数料などを減額した額である。
【００３５】
＜商品選択画像５０１＞
図３は、商品選択画像５０１を説明するための図である。
次に、図３を参照しながら商品選択画像５０１について説明をする。

まず、商品選択画像５０１は、出品受付部１３０が受け付けた出品商品情報などに基づいて、出品商品の紹介画像を並べて表示する画面である。この商品選択画像５０１は、画像表示部１５０によって購入者のユーザが操作する端末４０などの表示領域（例えば液晶画面）に表示される。

【００３６】

商品選択画像５０１は、複数の領域（エリア）に区分けされており、各領域に表示される画像（情報）が互いに異なる。図示の商品選択画像５０１は、検索領域５１１と、カテゴリ表示領域５２１と、商品表示領域５３１とを有する。

【００３７】

検索領域５１１は、ユーザによる出品商品の検索指示を受け付ける。図示の検索領域５１１は、商品名などの入力を受け付けることで、複数の出品商品の中から指定された出品商品の検索を行う。

【００３８】

カテゴリ表示領域５２１は、ユーザによる出品商品の属性、すなわちカテゴリの選択を受け付ける。図示のカテゴリ表示領域５２１においては、「ドローン」、「ラジコン」などのカテゴリアイコン５２３が複数表示される。カテゴリアイコン５２３のいずれかが選択されることで、そのアイコンが示すカテゴリに属する出品商品が表示される。

【００３９】

商品表示領域５３１は、出品商品を表示する領域である。図示の商品表示領域５３１は、ドローン表示領域５３２、ラジコン表示領域５３４、およびプラモデル表示領域５３６の複数の領域に区分けされている。ドローン表示領域５３２は、ドローンカテゴリ画像５３３とともに、ドローンに関連する出品商品の紹介画像が並べて表示される。ラジコン表示領域５３４は、ラジコン表示画像５３５とともに、ラジコンの商品画像が並べて表示される。プラモデル表示領域５３６は、プラモデル表示画像５３７とともに、プラモデルの商品画像が並べて表示される。

【００４０】

ここで、ドローン表示領域５３２について詳細に説明をする。ドローン表示領域５３２においては、各々出品商品を紹介する複数の領域（第１商品表示領域５４１、第２商品表示領域５５１、第３商品表示領域５６１、第４商品表示領域５７１、および第５商品表示領域５８１）が含まれる。

【００４１】

第１商品表示領域５４１乃至第５商品表示領域５８１は、異なる出品商品に課する画像を表示する。これらの第１商品表示領域５４１乃至第５商品表示領域５８１は、互いに共通する様式で表示される。例えば、第１商品表示領域５４１は、出品商品であるドローンを示す商品画像５４３と、出品商品の価格を示す商品価格５４５とを含む。そして、第１商品表示領域５４１乃至第５商品表示領域５８１のいずれかがユーザによって選択されると、商品紹介画像６０１（後述する図４参照）が表示されるなどして、選択された出品商品の詳細な情報が表示される。

【００４２】

ここで、第１商品表示領域５４１の商品画像５４３は、動画である。同様に、第２商品表示領域５５１および第３商品表示領域５６１は、動画である。また、第１商品表示領域５４１乃至第３商品表示領域５６１の動画は、再生している状態、すなわち時間の経過にともない変化する態様で表示される。一方で、第４商品表示領域５７１および第５商品表示領域５８１は、静止画であり、動画ではない。

【００４３】

さらに説明をすると、第１商品表示領域５４１においては、図中左右方向に並べて第１商品表示領域５４１乃至第５商品表示領域５８１が表示される。ここで、一般的に、液晶画面などにおいて左右方向に出品商品を並べて表示する場合、ユーザは左側から順に確認していく傾向がある。そこで、図示の例においては、動画が含まれる第１商品表示領域５４１乃至第３商品表示領域５６１が、第４商品表示領域５７１および第５商品表示領域５

８１よりも左側に表示される。すなわち、第１商品表示領域５４１乃至第３商品表示領域５６１の表示位置が、第４商品表示領域５７１および第５商品表示領域５８１よりも出品者に有利な位置（有利な表示態様）に表示される。さらに言い替えると、第１商品表示領域５４１乃至第３商品表示領域５６１について、商品選択画像５０１における上位表示がなされる。

【００４４】

ここで、ラジコンやドローンなど、動きがある出品商品については、商品選択画像５０１において、静止画よりも動画が表示されることによって商品がより理解しやすくなることがある。そこで、本実施の形態においては、動画を受け付けた出品商品を優先して、より有利な表示態様とする。すなわち、本実施の形態においては、動画を受け付けた商品を、購入者となるユーザが着目しやすい態様で表示する。なお、ユーザに着目されやすい態様とすることは、出品商品が購入される可能性を高めるため、出品者が動画を送信することの動機付けとなる。

【００４５】

なお、商品選択画像５０１において、動画が表示される出品商品の数が増加すると、複数の出品商品から購入する出品商品を選ぶ購入者（ユーザ）の利便性が向上する。そこで、本実施の形態においては、出品者から動画を受け付けた場合においては、静止画のみを受け付けた場合よりも、手数料を減額して出品者に利益が得られるようにする（詳細は後述）。

【００４６】

＜商品紹介画像６０１＞

図４は、商品紹介画像６０１を説明するための図である。

次に、図４を参照しながら商品紹介画像６０１について説明をする。

まず、商品紹介画像６０１は、出品商品の詳細な情報を表示する画像である。図示の商品紹介画像６０１は、出品商品の名称である商品名６１１と、出品商品の画像である商品画像６１３と、出品商品についての説明である商品説明６１５と、出品商品の価格である商品価格６１７と、出品商品を購入する指示を受け付ける購入アイコン６１９と、出品商品についての出品者からのコメントであるコメント６２１と、他の商品を出品する指示を受け付ける出品アイコン６２３とを有する。

【００４７】

ここで、商品画像６１３は動画である。さらに説明をすると、商品紹介画像６０１において、商品画像６１３の動画は再生している状態で表示される。この動画を再生した状態で表示することにより、ドローンの動作の把握が容易となり、結果として購入者が出品商品をより理解しやすくなる。

【００４８】

また、商品紹介画像６０１においては、他の商品の出品指示を受け付ける出品アイコン６２３を表示する。この出品アイコン６２３により、例えば商品紹介画像６０１を閲覧するユーザが自身も商品を出品したいと考えた場合において、ユーザの利便性を向上させることができる。

また、購入アイコン６１９がユーザによって選択されると、商品購入画像７０１（後述する図５参照）が表示され、出品商品を購入する手続きが進む。

【００４９】

＜商品購入画像７０１＞

図５は、商品購入画像７０１を説明するための図である。

次に、図５を参照しながら商品購入画像７０１について説明をする。

【００５０】

まず、商品購入画像７０１は、出品商品の購入手続きを行うための画像である。図示の商品購入画像７０１は、購入確認画像７１１と、商品画像７１３と、商品名７１５と、価格７１７と、支払金額７１９と、購入決定アイコン７２１と、配送先指定画像７２３とを有する。

【００５１】
ここで、支払金額７１９が示す支払金額は、出品商品の価格に送料などを加算した合計金額である。
また、購入決定アイコン７２１がユーザによって選択されると、管理装置１０の手数料決定部１７１によって売買手数料が決定され、決済実行部１７３によって決済が実行される。
【００５２】
＜出品受付画像８０１＞
図６は、出品受付画像８０１を説明するための図である。
次に、図６を参照しながら出品受付画像８０１について説明をする。
【００５３】
まず、出品受付画像８０１は、例えば出品アイコン６２３（図４参照）が選択されることにより表示される。出品受付画像８０１は、出品者から商品の出品を受け付けるための画像である。図示の出品受付画像８０１は、画像受付タイトル８１１と、静止画受付領域８１３と、動画受付説明画像８１５と、形式指定画像８１７と、動画受付領域８１９と、商品名受付領域８２１とを有する。
【００５４】
画像受付タイトル８１１は、出品商品の静止画（出品画像）が必須であることを示す画像を含む。なお、端末４０などにおいて、出品商品が、必ず静止画あるいは動画を用いて説明されることで、購入者が出品商品をより正確に把握することができる。
【００５５】
静止画受付領域８１３は、出品者から出品商品の静止画を受け付ける領域である。すなわち、静止画受付領域８１３は、端末４０などから静止画のファイルを送信（アップロード）するための領域である。図示の例においては、５つの静止画受付領域８１３が表示されている。すなわち、出品商品の静止画を５枚、アップロードすることが可能である。
【００５６】
動画受付説明画像８１５は、出品商品の動画を受け付け可能であることを示す画像を含む。ここで、一般的に、動画は、静止画と比較してデータ容量が大きくなる。また、動画の再生時間が長くなると、動画のデータ容量は増加する。そこで、動画のデータは、予め定めた再生時間（図示の例では３０秒）あるいは長さ（図示の例では１００Ｍ以下）であることを条件に受け付けられる。
【００５７】
形式指定画像８１７は、動画の送信形式の指定を受け付ける画像を含む。図示の例においては、動画ファイルを送信する形式と、動画共有サイトのＵＲＬを入力する形式とが選択可能である。なお、動画共有サイトのＵＲＬを入力することで、出品者が動画ファイルを送信する操作が簡略化される。また、図示の例においては、動画ファイルを送信する形式が選択されている。
【００５８】
動画受付領域８１９は、出品者から出品商品の動画を受け付ける領域である。すなわち、動画受付領域８１９は、端末４０などから動画のファイルをアップロードするための領域である。なお、静止画受付領域８１３が５つ表示されるのに対して、動画受付領域８１９は１つである。このように静止画と比較して、動画の受付可能な数を抑制することで、出品商品のための記憶容量が抑制できる。
【００５９】
商品名受付領域８２１は、出品者から出品商品の名称を受け付ける領域である。商品名受付領域８２１は、出品商品の名称が必須であることを示す画像を含む。
【００６０】
なお、静止画受付領域８１３で受け付けた静止画、および動画受付領域８１９で受け付けた動画のうち、動画が含まれる場合には、商品選択画像５０１の商品画像５４３（図３参照）としては、動画が選択される。また、動画が含まれない場合には、商品選択画像５

０１の商品画像５４３としては、静止画の１つが選択される。また、商品紹介画像６０１（図４参照）においては、静止画受付領域８１３および動画受付領域８１９で受け付けた静止画および動画が全て表示される。

【００６１】

＜管理装置１０の動作＞

図７は、管理装置１０の動作を示すフローチャートである。

次に、図４、図５、および図７を参照しながら、管理装置１０の動作について説明をする。ここで、管理装置１０の動作は、ユーザが端末３０などを操作することで、管理装置１０にアクセスすることにより開始される。

【００６２】

図７に示すように、ユーザが端末３０などを操作すし、出品アイコン６２３（図４参照）が選択されることにより、管理装置１０の出品受付部１３０が出品指示を受け付けたか否かを判断する（Ｓ７０１）。出品受付部１３０が出品指示を受け付けた場合（Ｓ７０１でＹＥＳ）、表示位置決定部１５１が表示位置を決定する（Ｓ７０２、詳細は後述）。そして、表示切替部１５３が表示切替処理を行う（Ｓ７０３）。

【００６３】

また、ユーザが端末４０などを操作することで、購入決定アイコン７２１（図５参照）が選択されることにより、決済部１７０が購入指示を受け付けたか否かを判断する（Ｓ７０４）。決済部１７０が購入指示を受け付けた場合（Ｓ７０４でＹＥＳ）、手数料決定部１７１が手数料を決定する（Ｓ７０５、詳細は後述）。そして、決済実行部１７３が決済処理を実行する（Ｓ７０６）。

【００６４】

＜表示位置決定処理動作＞

図８は、管理装置１０の表示位置決定処理動作を示すフローチャートである。

次に、図８を参照しながら、管理装置１０の表示位置決定処理動作について説明をする。ここで、表示位置決定処理動作は、上記図７のＳ７０２に対応する処理である。

【００６５】

図８に示すように、表示位置決定部１５１は、出品者から受け付けた出品商品の画像に動画があるか否かを判断する（Ｓ８０１）。動画がある場合（Ｓ８０１でＹＥＳ）、表示位置決定部１５１は、特別ユーザ検知部１１３の検知結果に基づいて出品者が特別ユーザであるか否かを判断する（Ｓ８０２）。出品者が特別ユーザである場合（Ｓ８０２でＹＥＳ）、表示位置決定部１５１は対象商品を第１表示群の属性とする（Ｓ８０３）。また、出品者が特別ユーザでない場合（Ｓ８０２でＮＯ）、表示位置決定部１５１は対象商品を第２表示群の属性とする（Ｓ８０３）

【００６６】

一方で、出品者から受け付けた出品商品の画像に動画がない場合（Ｓ８０１でＮＯ）、表示位置決定部１５１は、出品者が特別ユーザであるか否かを判断する（Ｓ８０５）。出品者が特別ユーザである場合（Ｓ８０５でＹＥＳ）、対象商品を第３表示群の属性とする（Ｓ８０６）。出品者が特別ユーザでない場合（Ｓ８０５でＮＯ）、対象商品を第４表示群の属性とする（Ｓ８０７）。

【００６７】

ここで、第１表示群、第２表示群、第３表示群、第４表示群は、この順番のうち前であるほど優先順位が高く設定される。すなわち、優先順位が高いほどユーザから注目されやすい位置に表示される。例えば、図３に示すように、液晶画面などにおいて左右方向に出品商品を並べて表示する場合、第１表示群、第２表示群、第３表示群、第４表示群は、この順番で左側から配置される。

【００６８】

＜手数料決定処理動作＞

図９は、商品売買システム１の手数料決定処理動作を示すフローチャートである。

次に、図９を参照しながら、商品売買システム１の手数料決定処理動作について説明を

する。ここで、表示位置決定処理動作は、上記図７のＳ７０５に対応する処理である。また、手数料決定処理動作は、ユーザが端末３０などを操作することで、購入決定アイコン７２１（図５参照）が選択されることにより開始される。

【００６９】

図８に示すように、手数料決定部１７１は、出品者から受け付けた出品商品の画像に動画があるか否かを判断する（Ｓ９０１）。動画がある場合（Ｓ９０１でＹＥＳ）、手数料決定部１７１は、出品者から受け付けた出品商品の画像に静止画があるか否かを判断する（Ｓ９０２）。静止画がある場合（Ｓ９０２でＹＥＳ）、手数料決定部１７１は手数料を第１料金設定とする（Ｓ９０３）。また、静止画がない場合（Ｓ９０２でＮＯ）、手数料決定部１７１は手数料を第２料金設定とする（Ｓ９０４）。一方で、出品者から受け付けた出品商品の画像に動画がない場合（Ｓ９０１でＮＯ）、手数料決定部１７１は手数料を第３料金設定とする（Ｓ９０５）。

【００７０】

ここで、第１料金設定、第２料金設定、第３料金設定は、この順番で前であるほど手数料が低額に設定される。付言すると、手数料が低額であるほど、対象商品の出品者が得る利益が大きく、出品者にとって有利となる。

【００７１】

＜管理装置１０のハードウェア構成＞

図１０は、管理装置１０のハードウェア構成例を示した図である。

図１０に示すように、管理装置１０は、ＣＰＵ１０１と、ＲＡＭ（Random Access Memory）１０２と、ＲＯＭ（Read Only Memory）１０３と、ＨＤＤ（Hard Disk Drive）１０４と、通信Ｉ／Ｆ１０５とを備える。

【００７２】

ＣＰＵ１０１は、ＲＯＭ１０３等に記憶された各種プログラムをＲＡＭ１０２にロードして実行することにより、管理装置１０の上記各機能を実現する。

ＲＡＭ１０２は、ＣＰＵ１０１の作業用メモリ等として用いられるメモリである。

ＲＯＭ１０３は、ＣＰＵ１０１が実行する各種プログラム等を記憶するメモリである。

ＨＤＤ１０４は、ユーザの情報等を記憶する例えば磁気ディスク装置である。

通信Ｉ／Ｆ１０５は、ネットワーク９０（図１参照）を介して他の装置との間で各種情報の送受信を行う。

【００７３】

ここで、ＣＰＵ１０１によって実行されるプログラムは、半導体メモリなどのコンピュータが読取可能な記録媒体に記憶した状態で、管理装置１０へ提供しうる。また、ＣＰＵ１０１によって実行されるプログラムは、管理装置１０を介して端末３０などへダウンロードしてもよい。例えば、管理装置１０の上記各機能を実現するプログラムを、アプリとして管理装置１０へダウンロードしてもよい。

【００７４】

＜端末３０のハードウェア構成＞

図１１は、端末３０のハードウェア構成例を示した図である。

図１１に示すように、端末３０は、ＣＰＵ３０１と、ＲＡＭ３０２と、ＲＯＭ３０３と、記憶部３０４と、操作パネル３０５と、スピーカ３０６と、マイク３０７と、カメラ３０８と、ＧＰＳセンサ３０９と、通信Ｉ／Ｆ３１２とを備える。

【００７５】

ＣＰＵ３０１は、ＲＯＭ３０３等に記憶された各種プログラムをＲＡＭ３０２にロードして実行することにより、端末３０の上記各機能を実現する。

ＲＡＭ３０２は、ＣＰＵ３０１の作業用メモリ等として用いられるメモリである。

ＲＯＭ３０３は、ＣＰＵ３０１が実行する各種プログラム等を記憶するメモリである。

記憶部３０４は、各種アプリのプログラム、および当該プログラムによって使用される各種データ等を記憶する例えばフラッシュメモリである。

操作パネル３０５は、各種情報の表示やユーザからの操作入力の受付を行う例えばタッ

チパネル式の液晶画面である。
【００７６】
スピーカ３０６は、通話先から受信された受話音声を含む種々の音声を出力する。
マイク３０７は、ユーザの発話音声を含む種々の音声を取得する。
カメラ３０８は、レンズと、ＣＭＯＳ（Ｃｏｍｐｌｅｍｅｎｔａｒｙ Ｍｅｔａｌ-Ｏｘｉｄｅ Ｓｅｍｉｃｏｎｄｕｃｔｏｒ）などの撮像素子（画像センサ）とを含み、被写体を撮影する。
【００７７】
ＧＰＳセンサ３０９は、ＧＰＳ（Ｇｌｏｂａｌ Ｐｏｓｉｔｉｏｎｉｎｇ Ｓｙｓｔｅｍ）信号を取得し、端末３０の位置情報を取得する。
通信Ｉ／Ｆ３１２は、ネットワーク９０（図１参照）などを介して他の通信機器との間でデータを送受信する。
【００７８】
ここで、ＣＰＵ３０１によって実行されるプログラムは、半導体メモリなどのコンピュータが読取可能な記録媒体に記憶した状態で、端末３０などへ提供し得る。また、ＣＰＵ３０１によって実行されるプログラムは、ネットワーク９０を介して端末３０などへダウンロードしてもよい。例えば、端末３０などの上記各機能を実現するプログラムを、アプリとして端末３０へダウンロードしてもよい。
【００７９】
＜変形例＞
上記の説明においては、図３に示す商品選択画像５０１において、左右方向に並べて第１商品表示領域５４１乃至第５商品表示領域５８１のうち、出品者に有利な位置として左側に表示することを説明したが、これに限定されない。例えば、上下方向に商品画像を並べる場合に、上側から下側に向かう順に表示するなどしてもよい。また、上下左右に商品画像を並べる場合に、左上側から右下側に向かう順に表示してもよい。また、出品者に有利な表示態様であれば、商品画像の位置関係に限定されない。例えば、出品商品のうち、動画の紹介画像のみを商品選択画像５０１に表示する態様でもよい。また、出品商品のうち、動画の紹介画像のみに、閲覧者が注目しやすい図形や色彩などを表示する態様でもよい。また、動画の紹介画像を、静止画の紹介画像よりも寸法を大きく表示する態様でもよい。
【００８０】
また、商品売買システム１を用いたユーザ同士の売買としては、フリーマーケットに限らず、例えば、オークション、掲示板など、ネットワークを介して、出品された商品を落札または購入する態様でもよい。また、ＥＣ（electronic commerce）サイトにおける商品の売買において、商品売買システム１を用いてもよい。
【００８１】
上記の説明においては、商品の例として、ドローン、ラジコン、プラモデルなどを説明したがこれに限定されない。例えば、自動二輪車、自動車などの車両の売買に商品売買システム１を用いてもよい。また、着物などの衣類や装飾品などの売買に商品売買システム１を用いてもよい。例えば、着物の紹介画像を動画とすることで、商品である着物の特徴をより把握しやすくなる。また、演劇、歌唱、あるいは演奏などの公演チケットの売買に商品売買システム１を用いてもよい。例えば、演劇の一部分を撮影した動画を紹介画像とすることで、購入者は演劇の内容をより把握しやすくなる。
【００８２】
また、図３に示す商品選択画像５０１の説明においては、第１商品表示領域５４１乃至第３商品表示領域５６１の動画は再生している状態で表示されることを説明したが、これに限定されない。例えば、第１商品表示領域５４１乃至第３商品表示領域５６１の各動画における１フレーム目の画像を静止画として表示する構成であってもよい。このことにより、各商品についての紹介画像を表示するための記憶容量を低減することができる。
【００８３】

また、上記図９に示す手数料決定処理動作の説明においては、動画の有無で手数料が決定されることを説明したが、これに限定されない。例えば、動画の有無に加えて、あるいは動画の有無に替えて、出品者が特別ユーザであるか否かに応じて、手数料を決定してもよい。すなわち、出品者がインフルエンサーなどの特別ユーザである場合、手数料を低減するようにしてもよい。

【００８４】

また、キャンペーン期間として、予め定めた期間（例えば３か月）手数料を減額することがある。このキャンペーン期間における手数料を、動画の有無に応じて変更してもよい。例えば、動画と静止画の両方を受け付けた場合には５％、動画のみの場合には７．５％、静止画のみの場合には１０％などとしてもよい。なお、手数料の割合は任意に定めることができ、各場合の手数料は例えば２．５％や０％であってもよい。また、手数料の設定は、複数段で設定されれば、２段階、あるいは３段階以上であってもよい。

【００８５】

また、他のウェブサービスやアプリケーションなどを利用する際の登録アカウントを利用して、ユーザ登録部１１０が新規ユーザの登録を行ってもよい。一般的に、他のウェブサービスなどを利用するために、ユーザはそのサービスなどにおけるユーザアカウントの登録（ログイン認証）をする。このとき、ユーザ名、パスワード等のユーザアカウントを登録して、ユーザ認証を行うと、ウェブサービスなどの利用が開始される。そこで、この他のウェブサービスのユーザ名で、商品売買システム１においてもユーザ登録をすることを新規ユーザに促してもよい。ユーザ名を共通化させることで、新規ユーザと他のウェブサービスにおいて関連する他のユーザ（フォロワーなど）が、商品売買システム１を利用する契機となり得る。

【００８６】

また、上記の説明においては、インフルエンサーなどを出品者に有利な表示態様とすることを説明したが、ネットワーク上での出品者の評価のみに限定されるものではない。例えば、コンテストなどの競技会の入賞者など予め定めた条件を満たすユーザに対しては、出品者に有利な表示態様とする態様や、手数料が減額する対応であってもよい。

【００８７】

例えば、予め定めたテーマでプラモデルのコンテストを行い、その結果に応じて手数料を変化させてもよい。このコンテストは、予め定めた期間における、他のユーザからの高評価を示す「いいね！」などの得票によって、このコンテスト参加者の順位を決定する。例えば、コンテストの投票期間（評価期間）は１か月、評価集計期間は２週間であり、年間８回開催される。そして、評価を集計した結果、優勝者を含めた上位入賞者を決定する。この上位入賞者が出品する商品については、手数料を減額してもよい。

【００８８】

具体的には、通常の手数料は、動画と静止画の両方を受け付けた場合には５％、動画のみの場合には７．５％、静止画のみの場合には１０％であるところを、優勝者であれば１か月間、一律５％下げ、動画と静止画の両方を受け付けた場合には０％、動画のみの場合には２．５％、静止画のみの場合には５％としてもよい。この手数料は、順位に応じて変化し、例えば２位ならば、一律２．５％下げるなどしてもよい。また、手数料の減額幅は順位に応じて変化し、動画と静止画の両方を受け付けた場合、動画のみの場合、静止画のみの場合のうち、一部の場合はそのままで、他の場合を下げるなどしてもよい。

【００８９】

また、コンテスト期間が終わると、コンテストに出品されていた商品は、プラモデル、ドローン、ラジコン、レイルなどカテゴリごとに分けられ、コンテスト入賞品として表示されたうえで出品商品となり販売されてもよい。このコンテスト入賞品を表示する際に、出品者に有利な表示態様としてもよい。例えば、コンテスト入賞品を、出品者に有利な位置に表示してもよい。さらに説明をすると、コンテスト入賞品を、動画を受け付けた出品商品よりも、出品者に有利な位置（例えば商品選択画像５０１における左上側）に表示する態様であってもよい。また、例えば「コンテスト入賞者！」の文字列を含む画像など、

コンテストの入賞者であること示す画像を、例えば商品選択画像５０１や商品紹介画像６０１などに表示してもよい。

【００９０】

ここで、コンテスト実施においては、クラウドファンディングで資金集めをしてもよい。そして、資金の額に応じて、手数料を減額してもよい。例えば、通常の手数料は、動画と静止画の両方を受け付けた場合には５％、動画のみの場合には７．５％、静止画のみの場合には１０％であるところを、２０万円以上の出資をしたユーザであれば１年間、一律５％下げ、動画と静止画の両方を受け付けた場合には０％、動画のみの場合には２．５％、静止画のみの場合には５％としてもよい。この手数料は、出資額に応じて変化し、例えば１０万円以上２０万円未満ならば、一律２．５％下げるなどしてもよい。また、出資額に応じて変化し、動画と静止画の両方を受け付けた場合、動画のみの場合、静止画のみの場合のうち、一部の場合はそのままで、他の場合を下げるなどしてもよい。

【００９１】

なお、上記では種々の実施形態および変形例を説明したが、これらの実施形態や変形例同士を組み合わせて構成してももちろんよい。

また、本開示は上記の実施形態に何ら限定されるものではなく、本開示の要旨を逸脱しない範囲で種々の形態で実施することができる。

【００９２】

管理装置１０は、売買管理装置の一例である。出品受付部１３０は、出品受付手段および取得手段の一例である。表示位置決定部１５１は、検知手段および種別検知手段の一例である。画像表示部１５０は、表示手段の一例である。表示切替部１５３は、優先手段、位置変化手段、および順位優先手段の一例である。ＳＮＳ情報取得部１１５は、関連取得手段の一例である。商品選択画像５０１は、複数商品画像の一例である。商品紹介画像６０１は、詳細商品画像の一例である。手数料決定部１７１は、手数料算出手段、動画減額手段、関連減額手段、および減額手段の一例である。

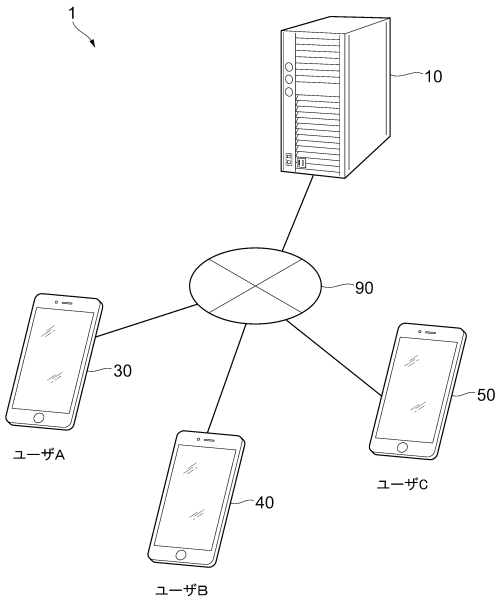
【符号の説明】

【００９３】

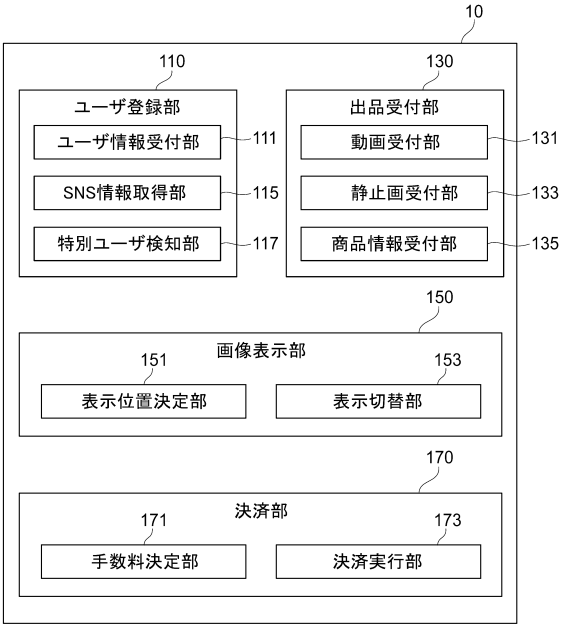
１…商品売買システム、１０…管理装置、１３０…出品受付部、１３１…動画受付部、１３３…静止画受付部、１５１…表示位置決定部、１５３…表示切替部、５０１…商品選択画像

【図面】

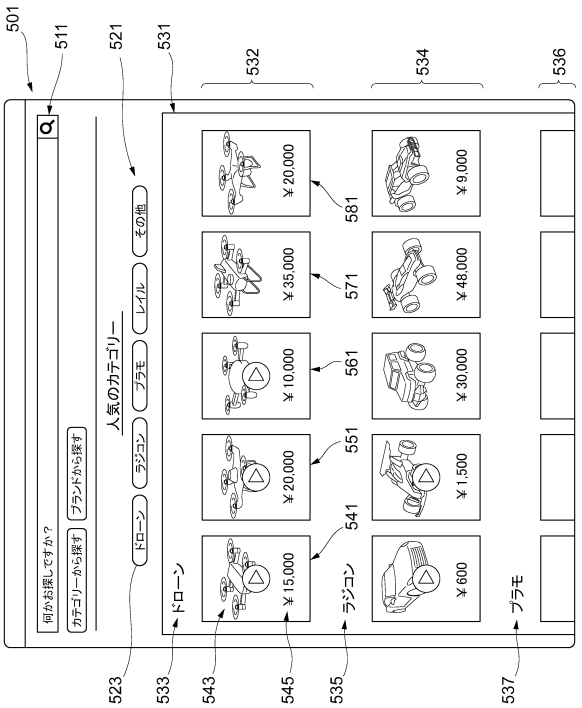
【図１】


1
10
90
30
ユーザA
50
ユーザC
40
ユーザB

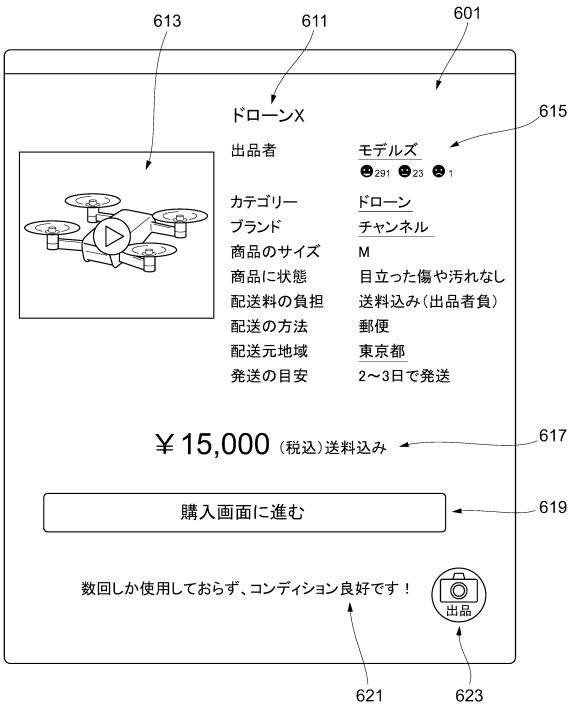
【図２】


10
110
ユーザ登録部
ユーザ情報受付部
111
SNS情報取得部
115
特別ユーザ検知部
117
130
出品受付部
動画受付部
131
静止画受付部
133
商品情報受付部
135
150
画像表示部
151
表示位置決定部
153
表示切替部
170
決済部
171
手数料決定部
173
決済実行部

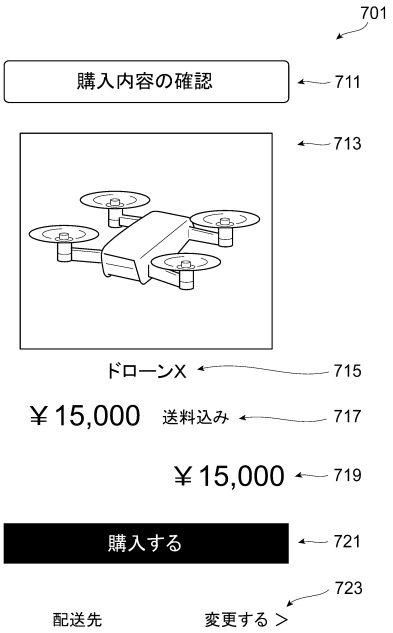
【図３】


501
511
521
531
532
534
536
何かお探しですか？
カテゴリーから探す
ブランドから探す
人気のカテゴリー
ドローン
ラジコン
プラモ
レイル
その他
¥20,000
¥35,000
¥10,000
¥20,000
¥15,000
581
571
561
551
541
¥9,000
¥48,000
¥30,000
¥1,500
¥600
523
533
543
545
535
537

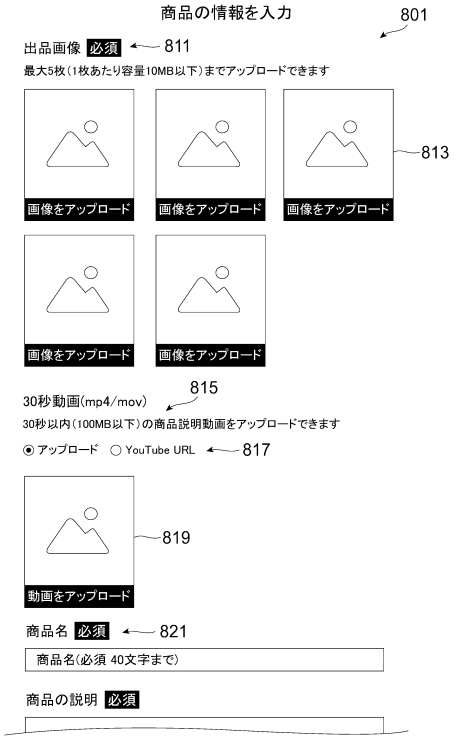
【図４】


613
611
601
ドローンX
615
出品者
モデルズ
291 23 1
カテゴリー
ドローン
ブランド
チャンネル
商品のサイズ
M
商品に状態
目立った傷や汚れなし
配送料の負担
送料込み（出品者負）
配送の方法
郵便
配送元地域
東京都
発送の目安
2～3日で発送
¥15,000（税込）送料込み
617
購入画面に進む
619
数回しか使用しておらず、コンディション良好です！
出品
621
623

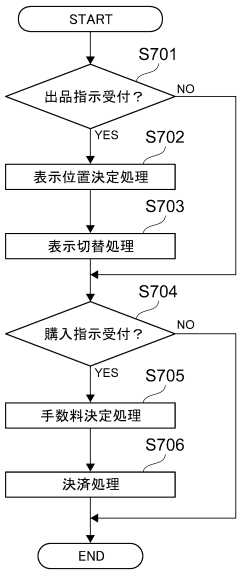
【図５】


701
購入内容の確認
711
713
ドローンX
715
￥15,000
送料込み
717
￥15,000
719
購入する
721
723
配送先
変更する >

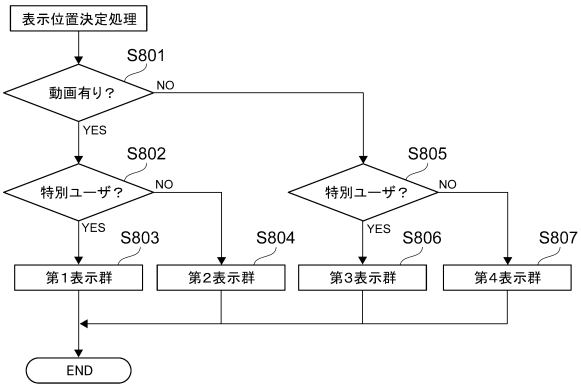
【図６】


商品の情報を入力
801
出品画像 必須
811
最大5枚（1枚あたり容量10MB以下）までアップロードできます
画像をアップロード
813
30秒動画(mp4/mov)
815
30秒以内（100MB以下）の商品説明動画をアップロードできます
アップロード
YouTube URL
817
819
動画をアップロード
商品名 必須
821
商品名(必須 40文字まで)
商品の説明 必須

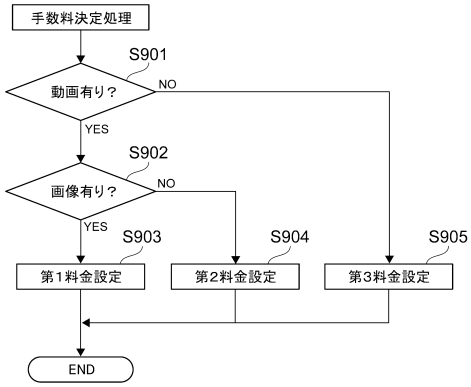
【図７】


START
S701
出品指示受付？
NO
YES
S702
表示位置決定処理
S703
表示切替処理
S704
購入指示受付？
NO
YES
S705
手数料決定処理
S706
決済処理
END

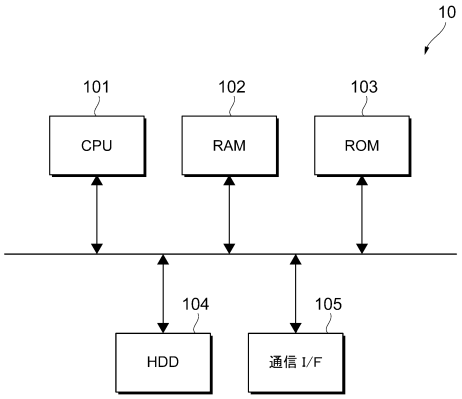
【図８】


表示位置決定処理
S801
動画有り？
NO
YES
S802
特別ユーザ？
NO
YES
S803
第1表示群
S804
第2表示群
S805
特別ユーザ？
NO
YES
S806
第3表示群
S807
第4表示群
END

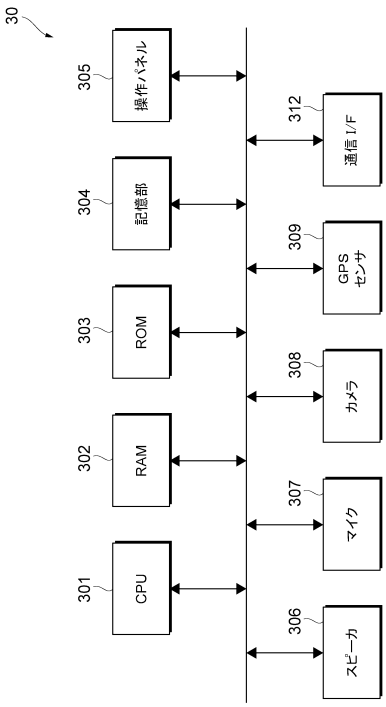
【図９】


手数料決定処理
S901
動画有り？
NO
YES
S902
画像有り？
NO
YES
S903
S904
S905
第1料金設定
第2料金設定
第3料金設定
END

【図１０】


10
101
102
103
CPU
RAM
ROM
104
105
HDD
通信 I/F

【図１１】


30
305
操作パネル
304
記憶部
303
ROM
302
RAM
301
CPU
312
通信 I/F
309
GPS センサ
308
カメラ
307
マイク
306
スピーカ

フロントページの続き

(56)参考文献　特許第６５８７７３０（ＪＰ，Ｂ１）
特開２０１９－１９７４２７（ＪＰ，Ａ）
特開２０１９－０９１３５９（ＪＰ，Ａ）
特開２０１９－１６４７０１（ＪＰ，Ａ）
特開２０１９－０１２５１５（ＪＰ，Ａ）

(58)調査した分野　(Int.Cl.，ＤＢ名)
Ｇ０６Ｑ　１０／００　－　９９／００